

お客様各位

植込み型心臓ペースメーカー・植込み型除細動器の新材料価格基準について

新緑の候、皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また平素は、私どもペースメーカー協議会加盟各社に対しまして格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて今年4月より施行されました、新材料価格基準については、既にご存知の通り“内外価格差の是正”及び“日本における市場実勢価格の反映”という2つの観点から改定がなされました。

内外価格差につきましては、昨年末に厚生労働省によって価格に関する大規模な調査が行われ、私どもペースメーカー協議会もこの調査に対して積極的な協力をさせていただきました。この調査では機能区分ごとに、欧米4ヶ国における同機能製品群のリストプライスの平均値と日本における市場実勢価格の加重平均値が比較されたもので、日本の価格が欧米4ヶ国の価格の1.5倍を超えるものについては“内外価格差の是正”の観点から、一定のルールに従って改定が行われました。今回、この対象となったのは植込み型心臓ペースメーカー用リードのみであり、その価格は今後一年間で25%の削減が実施されることとなりました。

その他製品(植込み型心臓ペースメーカー、植込み型除細動器、等)の内外価格差は1.5倍を下回るものであり、現時点における植込み型ペースメーカーの内外価格差は約1.4倍、植込み型除細動器については約1.2倍程度であると推定されます。

一方“市場実勢価格の反映”の観点から植込み型ペースメーカーについては約6%、植込み型除細動器用リード(カテーテル電極)については約13%の引き下げが本年4月から実施されております。

日本医用機器工業会
ペースメーカー協議会
<http://www.pacemakercom.co.jp>